

2024年12月26日

各位

株式会社 北海道銀行

**豊富町・株式会社ユーラスエナジーホールディングス・株式会社バイウィルとの
環境価値活用によるカーボンニュートラル達成に向けた連携協定の締結について**

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、北海道豊富町（町長 河田 誠一）および株式会社ユーラスエナジーホールディングス（代表取締役社長 諏訪部 哲也、以下「ユーラスエナジーホールディングス」）、株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎、以下「バイウィル」）との間で、12月26日（木）に連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

本協定をもとに、豊富町内で創出可能なJクレジットをはじめとする各種環境価値に関する情報・ノウハウ等の共有や、新たなビジネスモデルの創出に取組み、4者が連携して地域のカーボンニュートラルの実現を目指してまいります。

記

1. 連携事項

- 環境価値に関する情報・サービス・ノウハウ等の提供
- 環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出
- 地域資源の有効活用、地域経済の振興に資する取組の検討
- その他、本協定の目的に資すると当事者すべてが認める事項

2. 本連携協定締結の経緯

豊富町は、2050年までにCO2排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け地域の脱炭素推進に取り組んでおり、中でも豊かな森林資源活用の検討を進めておりました。

そこで北海道銀行は、Jクレジット創出事業を支援するバイウィルを豊富町へご紹介し、まずは森林由来のJクレジット創出に取り組むこととなりました。バイウィルは、ユーラスエナジーホールディングスとカーボンニュートラルの推進において連携協定を締結しており、今回豊富町における環境価値創出・活用を強力に進めるべく4者による本連携協定に至りました。

販売面では、北海道銀行も協力し地域活性化を図ってまいります。

3. 締結式

- 日時 2024年12月26日（木）13時00分
- 場所 豊富町定住支援センター
- 出席者

豊富町 町長

豊富町議会 議長

株式会社ユーラスエナジーホールディングス 札幌支店長兼稚内支店長

株式会社バイウィル 執行役員

北海道銀行 常務執行役員

河田 誠一

千葉 久

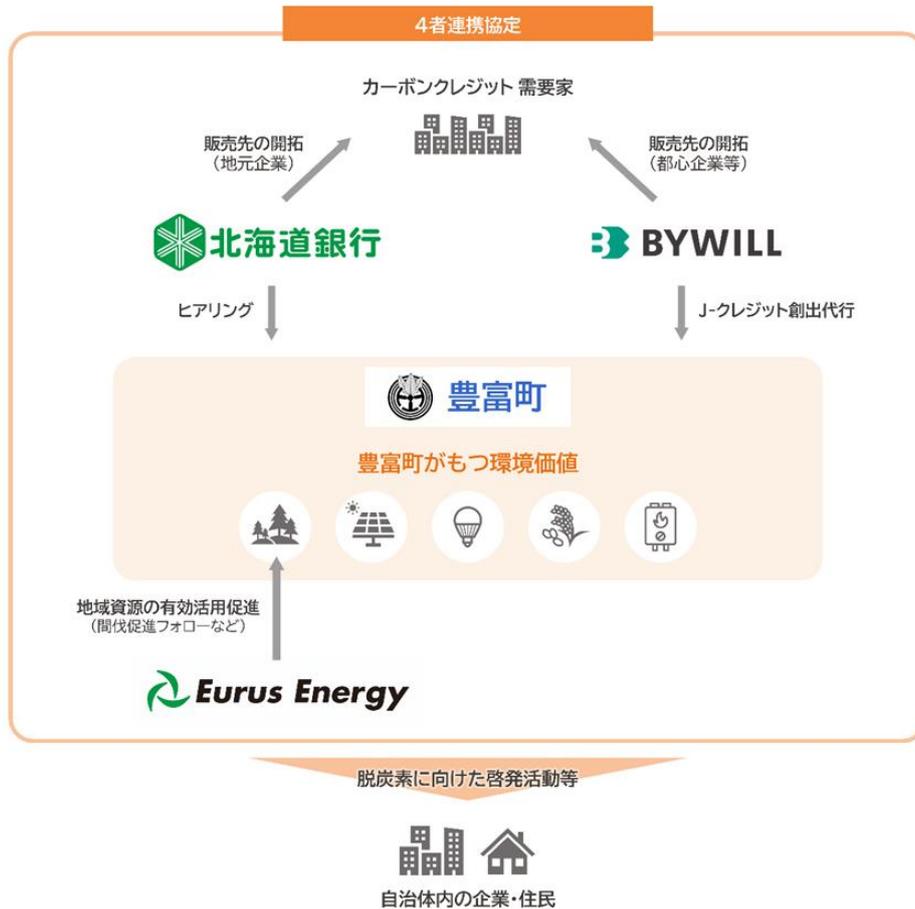
加藤 潤

齋藤 雅英

大西 幸哉



(写真左から千葉議長、加藤支店長、河田町長、大西常務執行役員、齋藤執行役員)



4. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
 北海道銀行 経営企画部 サステナビリティ推進室 大西 Tel(011)233-1009
 地域創生部 渡辺 Tel(011)233-1274